

田島 涼子



概要

氏 名 田島涼子 (たじま りょうこ)

職 業 邦楽家

生田流箏曲教授、箏涼会主宰

住 所 熊本市渡鹿4丁目6-19

主な活動地 熊本県・東京都他

(地域文化活動部門)

田島涼子氏は、若くして生田流箏曲を学び、その藝歴は四十年にわたる。昭和四十八年からは現代箏曲の第一人者沢井忠夫氏に師事し、古典曲と現代箏曲を学ぶ。また同時に河村利夫氏（作曲家）に師事し、箏にジャズやラテン音楽を取り入れ、幅広い曲目に取り組むようになり、箏曲の新しい可能性を追求して研鑽を積んだ。

その藝域は、伝統の調べだけにとどまらず、常に研究を重ねる意欲的なもので、県内外での公演活動は邦楽関係者の中で高い評価を得てきた。そして、平成十年十一月に、子息で気鋭の尺八奏者永山氏と開いた「田島涼子・永山ジヨウトコンサート」では、まさに現代邦楽の真髄を披露した。涼子氏の雅な箏の調べと永山氏の若く力強い尺八の響きが調和し、観衆を魅了した。

田島氏の公演活動は、国内のみにとどまらず、欧米、オセアニア、アジア等これまで世界三十数カ国を文化使節団として訪問され、邦楽を通しての国際親善に大きな貢献を果たしている。

また、邦楽の普及啓発にも努め、県の伝統芸能普及啓発事業「伝統の響きと舞」をはじめ、スクールコンサートや地域のイベント等にも積極的に出演され、わかりやすく親しみやすい演奏活動を行っている。

昭和四十年から箏涼会を主宰し、門弟の育成に力を注いできており、平成十年の第四回全国邦楽コンクールにおいては門下生三人がそろって予選会を通過する等めざましい実績をあげている。今後、ますます藝の道を精進し、円熟の演奏家、指導者としての更なる活躍が期待されている。

これまでの活動歴

- ・ 昭和四十年 箏涼会を主宰
- ・ 昭和四十八年 沢井忠夫氏に師事し、箏曲の古典と現代音楽を学ぶ。
- 河村利夫氏に師事し、琴ポピュラー演奏を学ぶ。
- ・ 昭和五十一年 第一回定期コンサート開催(熊本市民会館) ～十回まで続く
- 五月 アメリカ建国二百年記念コンサートに出演 (ライブ)
- 九月 シンガポール国際音楽祭に出演
- ・ 昭和五十三年七月 オーストラリアザラツブルグ世界音楽祭に出演
- ・ 昭和五十四年四月 アメリカ・メキシコ世界音楽祭に出演
- ・ 昭和五十六年七月 カナダ(カルガリー) 親善演奏旅行
- ・ 昭和五十九年五月 アメリカ・オリンピック子演奏会に出演 (ロスアンゼルス)
- ・ 昭和六十二年 箏曲の祭典に出演(県立劇場) ～以後毎年出演
- ・ 平成七年 八月 キリシタ政府主催アジアフェスティバルに出演
- ・ 平成九年 八月 ハンガリー・シヨブロン市主催音楽フェスティバルに出演
- ・ 平成十年 八月 ニュージランド・国立アオテアラ文化センターフェスティバル(オークランド市)に出演
- 十二月 田島涼子・永山ジヨウトコンサート開催 (県立劇場)